

製品名: FTO ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02005**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.14mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 58 kDa; Observed MW: 58 kDa

抗原情報

遺伝子名	FTO
別名	FTO; KIAA1752; Alpha-ketoglutarate-dependent dioxygenase FTO; Fat mass and obesity-associated protein
遺伝子 ID	79068
SwissProt ID	Q9C0B1
免疫原	ヒト FTO の合成ペプチド

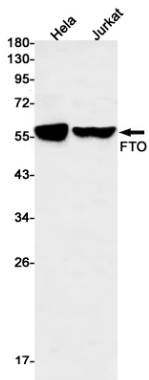
背景

アルキル化された DNA および RNA を酸化的脱メチル化によって修復するジオキシゲナーゼ。3-メチルウラシルを含む一本鎖 RNA に対して最も高い活性を示し、次いで 3-メチルチミンを含む一本鎖 DNA に対して高い活性を示す。

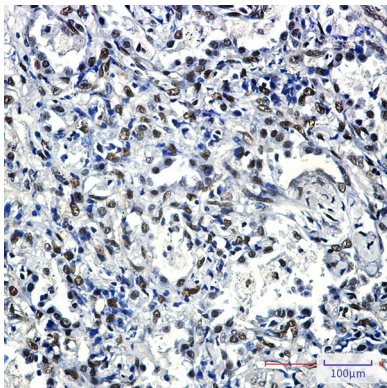
研究分野

神経科学

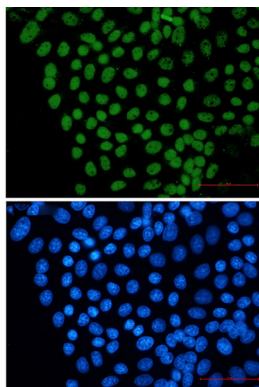
画像データ



FTO 抗体を使用した HeLa、Jurkat 溶解物中の FTO のウェスタン ブロット分析。



FTO 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



FTO 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の FTO (緑) の免疫細胞化学分析